

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号 3-2・6-4 局・課名： 教育委員会事務局 学校指導課

事業名	子ども塚学推進事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額
			0	19,695	17,833
事業概要	【目的】	債務負担行為		期間	要求額(千円)
	塚の教育資源(歴史・文化・産業・自然・人々など)を学ぶことを通して、塚に愛着をもつとともに、地域や国際社会に主体的に参画しようとする資質や能力を育成する。			H ~ H	
		主な要求内容 (単位:千円)			
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
	世界遺産学習ノートの作成	3,000	1,000	委託費、印刷製本費	
	わたしたちのまち塚作成	3,918	3,945	印刷製本450円×8,100冊、編集業務	
	わたしたちの塚作成	2,378	2,356	印刷製本155円×8,100冊、編集業務	
	子ども塚学推進校	96	546	消耗品、謝金、旅費	
	ゆめ授業「ようこそ塚の先輩」	1,200	1,200	20万円×6回	
	トップアスリート(ユメセン)	665	921	謝金72500円×10回、交通費等	
エキスパート	495	330	11000円×30回		
子ども塚学サポーター	7,608	7,200	2400円×150校×20回		
その他	335	335	キャリア研修、塚かるた、負担金		
	合計	19,695	17,833		
【内容】	スケジュール(経過及び今後展開)				
○子ども塚学 ・子ども塚学サポーターの活用(各学校園に年間20回配当) ・子ども塚学推進校による研究発信(小1校、中1校指定) ○キャリア教育 ・スポーツ分野における専門的知識・技能を有する人材を各校の総合的な学習や教科学習の時間にキャリア教育の講師・指導者として派遣する。 ・各校が招聘したキャリア教育の講師による授業に対して、講師謝礼金を支払う。 ・各学校でキャリア教育の推進リーダー的役割を担う教諭を育成するため研修を実施する。	【経過(~29年度)】	【30年度】	【今後予定(31年度~)】		
	・子ども塚学推進校指定(2校) ・キャリア教育、世界遺産学習の統合	子ども塚学推進校の拡充	世界遺産登録後子ども塚学会の設立		
【今年度要求のポイント】	その他 特記事項				
・新学習指導領の実施に向けた副読本の改訂業務 ・昨年度見直した、子ども塚学、キャリア教育、環境教育等との関連を強化し、各校に地域の方々を講師として招聘し、塚への愛着や勤労観、職業観を話してもらえるような実施方法の継続実施。 ・社会に開かれた教育課程の推進に向けた「子ども塚学推進校」の拡充。	みんなの審査会対象外 関連事業：				